

会 議 録 (案)		
会議名	第 47 回日野市地域公共交通会議	
日時	令和 6 年 5 月 7 日(火)14 : 00 から 15 : 00 まで	
会場	日野市役所本庁舎 505 会議室	
出席者	委員	別紙のとおり
	事務局	都市計画課 浅川課長、林係長、伴登主任、川上主事、亀之園主事
議題	議事 (1) 令和 6 年度事業計画の変更について (協議事項) (2) 令和 5 年決算書 (案) について (協議事項) (3) 令和 5 年度利用者数について (報告事項) (4) 地域協働型交通導入申請書の受付について (協議事項) (5) 日野市地域公共交通会議規約の改正 (案) について (協議事項) (6) その他 (報告事項)	
公開・非公開の別	公開	
傍聴人の数	1 名	
<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ(会長)</p> <p>3. 議事</p> <p>(1)令和 6 年度事業計画の変更について(協議事項) 事務局から説明 (資料 1 令和 6 年度事業計画の変更について)</p> <p><議決> 【会長】 ・令和 6 年度事業計画の変更について異議ないか。 【委員】 《異議なし》 【会長】 ・令和 6 年度事業計画の変更について承認した。</p> <p>(2)令和5年決算書(案)について(協議事項) 事務局から説明 (資料 2 令和 5 年決算書 (案) について)</p> <p><監査報告> 出納監査委員 【<議決> 【会長】 ・令和 5 年決算書 (案) について異議ないか。 【委員】 《異議なし》</p>		

【会長】

・令和5年決算書（案）について承認した。

(3)令和5年利用者数について(報告事項)

事務局から説明（資料3 令和5年度利用者数について）

【会長】

ただいまの報告事項について、ご意見・ご質問を受け付けます。

【委員】

ワゴンタクシー平山ルートについては中々改善が見られないということで今後抜本的な改善案の検討が必要ということで書かれている。これはそのうち必要になるだろうと考えている。東豊田三丁目を実験的に設置した効果が薄いということで、むしろ利用者数が昨年度より減っている。東豊田三丁目停留所での利用者数はわかりませんかでしょうか。

【事務局】

停留所別に乗降客数を集計しており、東豊田三丁目の停留所については、1日あたり0.3～0.4人の利用状況となっている。

【委員】

0.3人という数字だけ見ると1人1日使っていないということでしょうか。

他のところと比べると多くはないと思うが、やはりまだまだ十分に浸透していないという風に見てもいいような数字でしょうか。

この0.3人というのがどれ程のものなのか、わかれば教えていただきたい。

【事務局】

他の停留所別の乗降客数が手元がないので数字はこの場でお答えできないが、主に利用されている停留所が、豊田駅、平山城址公園駅、市立病院などであり、そういったところと比較するとかなり少ない数字となっている。

【委員】

まだ広報等による利用促進により、利用者が増える可能性はあると思うので、引き続きお願いしたい。

【事務局】

地元の方も中で利用促進や啓発を考えていただいているところだが、利用者数が伸びていない状況。実証実験の期間がまだあるので、引き続き啓発するしかないと思う。

【事務局】

直近に、地元自治会の役員会にお邪魔して利用状況など周知させていただく予定がある。このような地域の団体の場に出向いて周知し、使っていただけるようなことを考えている。

【会長】

要望署名が300件程度集まり、昨年度にバス停の位置を分かりやすい場所に変更するなど、事務局には努力していただいているが、更なる努力をお願いしたい。

(4)地域協働型交通導入申請書の受付について(協議事項)

事務局から説明（資料4 地域協働型交通導入申請書）

【会長】

ただ今の説明について、ご意見・ご質問を受け付けます。

【委員】

事務局からご説明があった2点、他の交通との競合という点で申し上げますと、立66で使っていたバス停は平日に運行していないので特段問題ないかと考えている。薬王寺バス停につきましては、西東京バスさんにご配慮いただいているということでありありがとうございます。

他の公共交通会議等に出席しており、デマンドの議論にも参加させていただいている。それと照らし合わせでも、概ね一般的でベーシックな形と感じている。バス停については地元の方々ならではの、ここにあった方がいい、無い方がいいみたいなものはいろいろ出てくるのかと思いますが、この地図を拝見する限りでは大きな違和感はない。

横長なエリアであることが特徴だと思う。1台で運行するのであれば、もしかしたら運行状況によってはお待ちになる時間が少し出てくるかもしれない。2台にすることで解消するがその分費用も2倍になるので、なんとか1台でうまく回せるような効率の良い運行ができれば良い。利用者の方々にも歩み寄ったことも必要かと思うので、整理してご説明・ご理解いただくことが必要になってくるのかなと感じている。

【事務局】

横長の区域ということは認識しており、公共施設を活用しながら車両が待機できるような場所を中心部に設けられないか検討はしている。そのあたりも今後少しずつ詰めていければと考えている。

補足説明で、資料1の本日の事業計画の変更の議事の資料をご覧ください。前回の交通会議でもいろいろな交通名が出てきており、委員の皆様にご迷惑を招いてしまったと思う。事業2の交通空白地域対策について、これまで②の地域協働型交通と③のデマンド型交通は別々で考えて、並行してそれぞれ検討をこの会議でさせていただいていたが、今回の立66の地域に関しては、ミニバスの運行が求められていたところ不可能という結論が出ていたので、②と③が合体したような形で、地域の方とともに地域協働型を入れる、そのやり方がデマンド型ということになっている。②と③を並行してやっていくということでご理解いただきながら助言等いただきたい。

【委員】

今回のデマンド交通というのは、この地域組織の協働型交通導入を進める会の方が発起人になり、実際に運行するのはまた別の方なのか、それともこの会の方がご自身で運行するのか、どちらか。

【事務局】

まず発起人の会が立ち上がり、それを踏まえて日野市が補助要綱に基づいて運行できる事業者をお願いするような形になるので、市民の方が運行をするものではない。

【委員】

補助要綱とあったが、公費が入るとのことか。

区域が横長だが、幅はどの程度か。

【事務局】

公費は入る。区域幅は直線で約3km程度。

【委員】

西側に日野駅があり、日野駅と行ったり来たり折り返すような運行だと思う。そうすると一番東側にいる方が日野駅まで行ってまたお迎えするのがだいたい 6km ぐらい。1 台で運行だと待ち時間がでる可能性が考えられる。

【事務局】

中心より少し東寄りにモノレールの甲州街道駅があるので、西側の日野駅とこの甲州街道駅が交通機関への乗り継ぎのポイントになると想定している。

【委員】

日野市内は交通不便地域がもっとあるが、次なる検討などは今後の課題になるのでしょうか。

【事務局】

これまでも議題としていた南平五丁目や、百草地域等からも要望はある。こういった地域の皆様が发起人になり一緒に交通を作り上げていき、交通空白地域を解消していきたい。

【委員】

乗降ポイントを見るとかなり道が狭いところがある。小型車でも車が来たらすれ違えない道がかなりあると思うが、どう考えているか。

【事務局】

まず個別に現地を調査し、危ないところは当然作るべきではないので、交通管理者など関係機関と協議しながら整理したいと考えている。

【委員】

デマンドで導入される車両の定員はどのくらいか。11 人以上なのか 10 人以下なのかによっても許可が変わってくる

【事務局】

まだ事業者様が決まっていないので明確には申し上げられないが、5 人乗りジャパンタクシー等の車両のイメージをしているので、11 人以下の車両となる。

【委員】

タクシー事業者を選定することになってくると思うが、実証実験で始めるということでしょうか。

【事務局】

実証実験ということでスタートを想定している。

【委員】

その辺の手法、許可申請などの手続きの期間があるので、その辺はまた事務局さんの方とも密に連携し、事業者選定や道路交通管理者との協議と並行しながら、申請手続きをどう進めていくか、私どもの方と調整いただければと思う。

【委員】

前にも確認をしたかもしれないが、車両は車いす対応ではないという回答だったとは思いますが、これから事業者選定の際、例えば事業者が車いす対応の車両をお持ちの場合に、車いすのユーザーの方が使いたいと言ってきた時には、車両を変えたりする可能性もあるか。

【事務局】

現在補助要綱の制定を進めており、その中で車いす対応である旨は明記している。対応できない場合は補助できないような建付けにしているので、車いすの方が利用できる交通で進めている。

【委員】

我々が支援している自治体はもう少し小規模なところが多くて、そういうところだと日に何便とかである程度顔が見えるお客さんでやられているようなところがあったりはするが、そこよりは少し規模が大きいと感じた。多分主な利用目的は買い物もしくは病院だと思うので、例えば地域によって運行日を変えるみたいなことも検討されると住民の利便性という観点では良いのかなと感じた。

【事務局】

ご意見の通り柔軟に考えていきたいと思う。

【会長】

他にございますか。たくさんの方がありがたいご意見いただきました。それでは只今の説明についてご意見・ご質問も出尽くしたようでございますので、お諮りします。

<議決>

【会長】

- ・地域協働型交通導入申請書の受付について異議ないか。

【委員】

《異議なし》

【会長】

- ・地域協働型交通導入申請書の受付について承認した。

(5)日野市地域公共交通会議規約の改正(案)について(協議事項)

事務局から説明（資料5 日野市地域公共交通会議規約の改正（案）について）

【会長】

ただ今の説明について、ご意見・ご質問をいただきたいと思います。
ご意見・ご質問がないようでございますので、お諮りいたします。

<議決>

【会長】

- ・日野市地域公共交通会議規約の改正（案）について異議ないか。

【委員】

《異議なし》

【会長】

- ・日野市地域公共交通会議規約の改正（案）について承認した。

(6)その他(報告事項)

事務局から説明（資料6 その他）

東京バス協会より「お得なバス観光コース」について紹介

【会長】

ただ今の報告について、ご意見・ご質問を受け付けます。

【委員】

お得なバス観光コースについては、伊豆大島フリープランも含め平日も休日も運行か。

【委員】

基本的には乗り合いバスなので平日も休日も運行しており、普段運行しているバスをうまく組み合わせれば観光できるというもの。

【委員】

禅寺丸公園のバス停の関係、お客さんからの評判はいかがか。

【事務局】

評判というか生の声は聞けてないが、少しは利用されているということなので、引き続き利用状況を確認できればと思う。

【会長】

私も現地を見てきた。北野街道沿いにもう一か所バス停を設置する予定ということで、利用者が増えてくれたらいいと感じた。

他になければ、全体を通してご意見やご質問はあるか。

【委員】

先ほどのデマンド型の料金について、一般の公共交通では障害者手帳所持者、なおかつヘルパーさんが同行する場合には運賃の割引サービスが導入されているが、今回のデマンド型の場合はどうのように予定をされているのか。

【事務局】

まだ料金設定が決まっていないので明確には申し上げられないが、近隣他市のデマンド交通では介添者無料などの割引があることは承知しているので、参考にしながら皆さんに使っていただきやすいような交通にしていきたい。

【会長】

ありがとうございます。他にございませんでしょうか。なければ本日の議題はすべて終了いたしました。

この後の進行につきましては、事務局にお返しいたいと思います。よろしく申し上げます。

【事務局】

次回の会議につきまして、事前通知で送付させていただきましたとおり、7月16日を予定しています。

またその後、秋頃と年度末の2回を今年度開催させていただく予定となっています。

詳細が決まって参りましたらご連絡いたしますので、お忙しいところとは存じますが、よろしく願いいたします。

以上をもちまして、本日の会議を終了させていただきます。長時間にわたりありがとうございます。ありがとうございました。

